

【河川】「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2018」に参加しました！ <第4週 睦橋～新五百川橋>

平成30年6月2日
山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

- 山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、**山形新聞、山形放送8大事業の取り組みに協力**しています。
 - 最上川を11区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は**第1週から第7週を担当**しています。**堤防の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。**
- 【日時】：平成30年6月2日（土） 【参加小学校】：白鷹町立荒砥小学校4年生 45名

2. 取り組み状況



距離標への重要水防箇所表示



排水樋管のゲート操作体験



新荒砥橋工事現場の見学



水土のう作成体験



最上川ビューポイントの説明



河川管理施設や水防活動の説明



水質調査体験(pH、透視度計)

